

令和3年第6回
周防大島町教育委員会会議 議事録（要点筆記）

- 1 日 時
令和3年8月12日（木） 13時55分～15時49分
- 2 場 所
東和総合センター1階 研修室1
- 3 出席委員
西川教育長、中村委員、沖広委員、國行委員、柏谷委員、
- 4 事務局出席者
木谷教育次長、小泉総務課長、田中社会教育課長、青山学校教育課長、
中村総務班長
- 5 欠席者
なし
- 6 傍聴者
なし
- 7 調整者書記
中村総務班長
- 8 議事録署名委員の決定
國行委員及び柏谷委員
- 9 議題及び議事の概要、質問または討論をした者の職及び要旨
 - (1) 議案第1号 令和3年度（令和2年度事業）教育委員会に関する事務の点検・
評価報告書について
説明者：総務課長、学校教育課長、社会教育課長
質疑・意見等

(学校教育課関連)
(委員) プログラミング教育の年間指導計画や教科は何かという質疑。
(事務局) プログラミング教育とは、コンピュータのプログラミングをマスター
するものではなく、理論的に順序立てて物事を考える力や能力を養うも
のであり、沖浦小学校が県の指定を受け熱心に取り組んでいる旨説明。
(委員) ICT支援員は現在何名いるのかという質疑。
(事務局) 10名に委嘱している旨説明。
(委員) 地域連携教育の充実の成果の中で各小中学校区での取り組みを中学校
区で共有するとあるが、周防大島中学校は安下庄、久賀、東和のとても
広い地域となる。それぞれの地域で中学生が参加できる行事はないかと
いうアンケートが届いたが、それが地域連携教育の充実ということになる
のかという質疑。
(事務局) 周防大島中学校の校長は、統合し広くなった地域を大切にしており、

学校がなくなった地域の方から統合してよかったと思ってもらえるような様々な取り組みを行う方針である旨説明。

(委員) 検定助成による児童生徒の主体的に学習に取り組む意欲の向上の中で、パーセンテージで表している部分があるが、昨年度との比較がわかるような一覧表にすればわかりやすいのではないかという意見。キャリア教育の成果で具体的な取り組みは何かという質疑。

(事務局) 来年度は分かりやすく表現できるよう工夫していく旨説明。キャリア教育では、学習支援ボランティアまたは見守りボランティアの方との交流があり、基本的な計算や漢字の取り組みを地域の方にお願ひしたり、朝の交通立哨であいさつを交わしたりすることでキャリア教育につながっている旨説明。

(委員) いじめや不登校を未然に防ぐために各学校でいろいろ取り組んでいると思うが、具体的ないじめの実態や取り組みを教えて欲しいという質疑。

(事務局) ささいなトラブルやけんかでもこのまま続くといじめにつながりかねないと教師が判断した場合は全ていじめと認知している。未然防止の件数が増えており、全国的にも認知件数は増えている。本町の昨年度のいじめ件数は、小学校で18件、中学校は8件の報告を受けているが、認知件数ははるかに多いと考える旨説明。

(委員) 児童カーストの低年齢化という話を聞くことが多いが、実際に子どもたちに順位がついている。そういういじめに対して保護者が教師に言うのは簡単であるが、そのことでさらに子どもがつらくなることもあり、いじめの実態を学校の中で情報共有し、解決方法を相談できるシンクタンク的な場所があれば良いという意見。

(事務局) 各学校では、多いところで週に1回は児童生徒の様子について情報交換を行っている。小さい学校ほど序列がはっきりしており、子どもたちの人間関係や序列も中学校統合を考えた理由の一つである。それぞれが一人一人の良さを互いに認め合い、活躍できる場、それぞれの子どもたちに光が当たる場を作ることはいじめが起こりにくい学校ができるのではないかと感じている旨説明。

(社会教育課関連)

(委員) 生涯学習が現在新型コロナの影響で一緒に集って学ぶということができない状態であるが、学習方法にも工夫が必要ではないかという質疑。

(事務局) 希望があれば人権教育研修会等のDVDの配付ができる旨説明。

(委員) 他の自治体の取り組みとして、歩くことを推進したら3年後には医療費が10分の1に削減されたという記事があったが、生涯スポーツを気軽に始められる取り組みができたらいいと思う。人権教育についても啓蒙等を行い事前に対策することが大事であるが、何か起こった後の対処の方法、どう考えたかを生かしてどう学んでいくか、子どもたちもその

時こそ学べる時だと思うという意見。

(事務局) 前回の人権教育研修会は性の多様化等の内容であり、児童生徒にもDVDを見てもらいたいと思う。子どもや教師も何かが起こった瞬間に頭で考え分かっているだけではなく、行動として現れるようになるまで教育するために、心に響く教育は非常に重要であろうと考える旨説明。

(委員) 町内には宮本常一記念館やハワイ移民資料館、生涯学習村等があり、そこにはいろいろ蓄積されたものや人材等非常に良いものがある。町民の学習意欲を掻き立てることが大事であり、学校と社会教育が連携して何かできないかという質疑。

(事務局) 学校によっては宮本常一記念館で学芸員の話の話を聞いたり、中の展示物を見ながら説明を受ける学習を行っているところもある。過去には、長州大工の学習として、実際に服部屋敷を建築した大工の話を聞かせてもらい、服部屋敷の内部の見学を行った。また、ハワイ移民資料館にも何度も足を運びハワイ移民の学習も行っている。ただ、歩いて行ける距離の学校は良いが、遠いところにはスクールバスを出す等もっと充実した活用方法を考えていきたい旨説明。

(総務課関連)

(委員) 中学校統合に向け大変であったことがよく分かるが、2か所だけ概ね計画どおりとなっている理由は何かという質疑。

(事務局) 森野小学校と油田小学校の統合は、城山小学校を含めた3校統合という考えがあったが、油田小学校の保護者からの要望により2校統合が先行したことで町の方針とは違う動きであったため概ね計画どおりとなった。浮島空調設置は、今回圧縮機のみ交換となり老朽化している部分が故障する恐れがあるため概ね計画どおりとした旨説明。

教育長 議案第1号について承認いただけますか。

委員 承認。

(2) 議案第2号 周防大島町社会体育のための学校水泳プールの使用に関する規程の一部改正について

説明者：社会教育課長

質疑・意見等

特になし

教育長 議案第2号について承認いただけますか。

委員 承認。

(3) 議案第 3 号 令和 4 年度使用周防大島町立中学校教科書(社会(歴史的分野))
の採択について

*周防大島町教育委員会会議規則第 13 条により秘密会とする。

教育長 議案第 3 号について承認いただけますか。

委員 承認。

10 議決事項

議案番号	内 容	議決結果	議決日
議案第 1 号	令和 3 年度(令和 2 年度事業)周防大島町教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について	承認	令和 3 年 8 月 12 日
議案第 2 号	周防大島町社会体育のための学校水泳プールの使用に関する規程の一部改正について	承認	令和 3 年 8 月 12 日
議案第 3 号	令和 4 年度使用周防大島町立中学校教科書(社会(歴史的分野))の採択について	承認	令和 3 年 8 月 12 日

(教育長) 以上で、教育委員会を閉会します。